



今津っ子だより

学校だより
第12号
令和8年3月2日
文責 福田直理



【校訓】 明朗 剛健 創造

【学校教育目標】 夢の実現への成長 ～かしこく やさしく たくましい 今津っ子の育成～

【教育スローガン】 幸せにあふれる未来へ ～夢いっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい～



2月は逃げる！ さらに「前進」「挑戦」を意識して頑張っています！
2月もあっという間に終わりました。様々な挑戦が続いています。

学校運営協議会 開催



平成30年に始まった本市の学校運営協議会。学校と保護者、地域のみなさまとの信頼関係を深め、子どもたちの健全育成に取り組むことを趣旨としています。

さて、本校では8人の委員のみなさまが協議会の運営に携わってくださっています。本年度は3回の協議会を開催いたしました。また、学校創立150周年を迎えた年でもあり、多方面からご支援くださいました。大変お世話になりました。



第1回

学校の方針を説明し、協議会の承認を得ることを目的として開催しました。

第2回

協議会の中に、部会を3つ置いています。「安心・安全部会」「いじめ・不登校対策部会」「学習支援部会」の3つです。2回目の協議会では、それぞれの部会に学校職員も加わり、課題等について協議しました。



このようにしたら良いのでは…と多くのご示唆をいただくことができました。😊

第3回

最後の協議会には、子どもたちも参加させていただきました。各委員会の代表が取組の発表をし、3部会での話し合いにも加わりました。良いアドバイスをもらい嬉しそうでした。



保護者のみなさま、地域のみなさまのおかげで、『**地域とともにある 今津小学校**』でした。本校を、今津っ子を支えてくださる全ての方に感謝申し上げます！



熊本県学力・学習状況調査の結果が提供されました。一人一人の結果、各学級の結果について成果と課題を確認し、課題については対策を共有しているところです。

さて、宿題として出される「音読」には意味があるのでしょうか。

様々な問題を解くには「読解力」が必要とされます。文章を正確に理解する力です。国語に限ったことではなく、社会や理科、算数でも文章量が多く、読解力が必要とされていることがわかります。課題を解決するための総合的な言語力として、日常生活、社会に出たときも大いに役立つ力です。

この読解力を鍛えるために、音読が大切だと言われています。

つまり、音読をするには、文字を飛ばさず、意味を理解しながら読む必要があります。これは、通常の読書とは違うところでもあります。声に出して読むことで、言葉を意識し、記憶されていきます。「物事を記憶する一番の方法は声に出すこと」という研究結果もあります。覚えなければならぬことを声に出すと、覚えやすい形に情報を置き換えて記憶に取り込みやすくなるそうです。

さて、宿題の「音読」・・・大切に取り組んでいただけるといいのでしょうか・・・



樹木剪定・・・ありがとうございます！

今年度も、シルバー人材センターのみなさまが、校庭の伸びた樹木の剪定をしてくださいました。昨年度伐採したセンダンの木の切り株もきれいに取ってくださいました。ありがとうございました。整った環境の中で、子どもたちは楽しい学校生活を送っています。



『150年の軌跡 その先へ』～ その先にある 松島小学校 に向かって～

1年生と5年生が、来入児と交流をしました。初めの式を進めてくれた5年生は、すっかり最上級生の顔になっていました。1年生もとても頼もしく見えました。



17人が
入学予定です！

次の学年に向かって、
充実した毎日となりますように・・・

3月行事予定

- 3日(火) 児童総会
- 6日(金) お別れレクリエーション
- 9日(月) 新登校班スタート
- 16日(月) 卒業式練習会開始
- 19日(木) 6年生修了式
- 23日(月) 卒業証書授与式
- 24日(火) 修了式(1～5年生)
- 27日(金) 退任式



★予定は変更になる場合があります。

中央ホールの床の張り替え工事が始まり
ました。来校の際に
ご迷惑をおかけしま
すが、ご理解とご協
力をお願いいたし
ます。



★ う歯治療率
(3月2日現在)

63.5% → 73.1%



子どもたちのために受診をお願いします！